



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月1日

上場会社名 アイエーグループ 株式会社 上場取引所 東
コード番号 7509 URL <https://www.ia-group.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 古川 隆太郎
問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役 （氏名） 岡野 良信 TEL 045-821-7500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	8,904	5.2	119	△51.8	136	△49.9	61	△60.4
2025年3月期第1四半期	8,460	2.8	248	337.8	272	209.2	154	277.5

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 57百万円（△62.7％） 2025年3月期第1四半期 154百万円（230.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	42.14	—
2025年3月期第1四半期	106.51	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	28,604	15,682	54.2
2025年3月期	28,133	15,711	55.2

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 15,513百万円 2025年3月期 15,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		75.00	—	75.00	150.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	39,500	5.9	1,610	△10.4	1,700	△10.3	1,150	△8.3	791.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	1,645,360株	2025年3月期	1,645,360株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	193,059株	2025年3月期	193,059株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	1,452,301株	2025年3月期1Q	1,452,343株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善傾向にあり、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、不安定な国際情勢や米国の通商政策の影響等による景気の下振れリスクが高まっているほか、一部の食料品等をはじめとした継続的な物価上昇による消費マインドの下振れ等により、今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収減益、ブライダル事業は減収減益となり、建設不動産事業は増収減益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。売上高につきましてはセグメント情報等の外部顧客への売上高を基準としております。

(カー用品事業)

一部のタイヤメーカーによる値上げが2025年6月に実施され、値上げ前の営業活動による需要取り込みに注力した結果、タイヤ販売および付随するタイヤ交換工賃が好調に推移しました。また、強化部門である車両販売は、中古車取引相場の影響を受けにくい小売販売に注力し前年を上回る推移をしました。その結果、売上高については前年同期と比べ増収となりました。利益面については、中古車相場価格の変動による粗利益の減少と、販売促進活動と従業員の待遇向上による費用の増加により、前年同期と比べ減益となりました。

(ブライダル事業)

2024年4月以降の施設見学者数が、主に名古屋・大阪において当初の見込みより減少をしたため、当第1四半期会計期間の婚礼組数の受注に苦戦をいたしました。これにより前年同期と比べ減収減益となりました。

(建設不動産事業)

売上面については、保有する不動産物件の戦略的な売却と収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めたことと、建築部門において受注している大型工事件の工事進捗を基準とした売上計上により、前年同期と比べ増収となりました。利益面については、賃貸不動産物件取得による費用が増加したため、前年同期と比べ減益となりました。

(その他の事業)

売上高について、内訳は保有する不動産の賃貸売上となりますので、前年同期と同等の実績となりました。利益面については、販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ増益となりました。

(総括)

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,904百万円（前年同期比5.2%増）となり、営業利益につきましては119百万円（前年同期比51.8%減）、経常利益につきましては136百万円（前年同期比49.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては61百万円（前年同期比60.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は28,604百万円となり、前連結会計年度末と比べ471百万円増加しました。

a. 流動資産

流動資産残高は、12,270百万円（前連結会計年度末比407百万円増）となりました。主な増加要因は棚卸資産の増加（340百万円増）であります。

b. 固定資産

固定資産残高は、16,334百万円（前連結会計年度末比63百万円増）となりました。主な増加要因は、建設仮勘定の増加（64百万円増）であります。

c. 流動負債

流動負債残高は、8,358百万円（前連結会計年度末比590百万円増）となりました。主な増加要因は、短期借入金の増加（1,097百万円増）であります。

d. 固定負債

固定負債残高は、4,564百万円（前連結会計年度末比89百万円減）となりました。主な減少要因は、長期借入金の減少（112百万円減）であります。

e. 純資産

純資産残高は、15,682百万円（前連結会計年度末比29百万円減）となりました。主な減少要因は、利益剰余金の減少（25百万円減）であります。

自己資本比率は、54.2%となり前連結会計年度末比1.0ポイントの減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日の発表から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,369,452	1,540,791
売掛金	1,770,664	1,643,394
棚卸資産	8,024,233	8,364,522
その他	698,068	721,400
貸倒引当金	△102	△102
流動資産合計	11,862,315	12,270,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,076,582	4,029,413
土地	6,909,198	6,909,198
リース資産（純額）	41,135	66,331
建設仮勘定	72,136	136,636
その他（純額）	495,820	516,769
有形固定資産合計	11,594,873	11,658,349
無形固定資産		
電話加入権	9,032	9,032
その他	108,743	99,323
無形固定資産合計	117,776	108,356
投資その他の資産		
投資有価証券	109,948	105,101
長期前払費用	179,706	208,066
差入保証金	2,497,048	2,479,810
繰延税金資産	1,680,546	1,683,364
その他	168,002	168,380
貸倒引当金	△76,967	△76,917
投資その他の資産合計	4,558,285	4,567,805
固定資産合計	16,270,934	16,334,511
資産合計	28,133,250	28,604,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,913,211	1,617,137
短期借入金	2,280,383	3,377,964
リース債務	16,654	23,656
未払法人税等	400,468	107,998
未払消費税等	272,260	260,623
未成工事受入金	159,991	207,334
賞与引当金	441,257	673,840
役員賞与引当金	11,000	—
その他	2,272,444	2,089,528
流動負債合計	7,767,670	8,358,083
固定負債		
長期借入金	2,116,321	2,003,430
リース債務	27,448	45,746
繰延税金負債	24,106	24,106
役員退職慰労引当金	528,964	536,100
退職給付に係る負債	577,592	572,805
資産除去債務	1,015,345	1,018,047
長期預り保証金	364,017	363,793
固定負債合計	4,653,794	4,564,029
負債合計	12,421,465	12,922,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	13,067,085	13,041,148
自己株式	△667,240	△667,240
株主資本合計	15,538,735	15,512,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,004	18,639
退職給付に係る調整累計額	△18,646	△17,875
その他の包括利益累計額合計	3,357	764
非支配株主持分	169,692	168,841
純資産合計	15,711,785	15,682,404
負債純資産合計	28,133,250	28,604,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	8,460,441	8,904,174
売上原価	4,420,236	4,758,854
売上総利益	4,040,204	4,145,320
販売費及び一般管理費	3,791,976	4,025,750
営業利益	248,228	119,569
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,801	4,114
受取手数料	23,940	20,781
その他	4,946	6,967
営業外収益合計	33,688	31,864
営業外費用		
支払利息	6,925	9,759
その他	2,148	5,046
営業外費用合計	9,074	14,805
経常利益	272,842	136,628
特別利益		
固定資産売却益	—	3,899
受取保険差益	2,563	381
特別利益合計	2,563	4,280
特別損失		
その他	622	—
特別損失合計	622	—
税金等調整前四半期純利益	274,783	140,908
法人税等	118,480	80,558
四半期純利益	156,303	60,350
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,615	△850
親会社株主に帰属する四半期純利益	154,687	61,201

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	156,303	60,350
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,177	△3,365
退職給付に係る調整額	781	771
その他の包括利益合計	△1,396	△2,593
四半期包括利益	154,906	57,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153,290	58,607
非支配株主に係る四半期包括利益	1,615	△850

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	177,175千円	179,189千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,265,864	953,563	237,865	8,457,294	3,147	8,460,441	—	8,460,441
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	630	937	80,986	82,553	352,515	435,068	△435,068	—
計	7,266,494	954,500	318,852	8,539,848	355,662	8,895,510	△435,068	8,460,441
セグメント利益又は 損失(△)	222,271	△22,736	16,689	216,225	32,617	248,842	△613	248,228

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	カー用品事業	プライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,599,256	852,487	449,077	8,900,821	3,352	8,904,174	—	8,904,174
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	630	1,103	130,460	132,194	352,975	485,170	△485,170	—
計	7,599,886	853,591	579,538	9,033,015	356,328	9,389,344	△485,170	8,904,174
セグメント利益又は 損失(△)	187,410	△117,050	12,497	82,858	39,322	122,180	△2,610	119,569

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

・事業の譲渡

当社は、2025年4月22日の取締役会において、連結子会社である株式会社アイエーオートボックスにおいて営業する一部店舗を、株式会社オートボックス東日本販売に事業譲渡することを決議し、2025年7月1日付で、事業譲渡を行いました。

・事業譲渡の理由

グループ全体の経営資源の最適配分を進め、収益力のさらなる向上を図るため。

・譲渡する相手会社の名称

株式会社オートボックス東日本販売

・譲渡する事業の内容

当社カー用品事業のうち、株式会社アイエーオートボックスが運営する、「オートボックス大館中央」「オートボックス横手インター店」「オートボックス秋田大曲店」「オートボックス秋田店」の4店舗

・譲渡する資産・負債の額

資産合計 175,411千円

負債合計 11,093千円

・譲渡の時期

2025年7月1日

・譲渡価額

241,536千円